

「命を大切にする教育」として、このような取組を行います。

小学校には義務教育学校専用課程を含む  
中学校には義務教育学校後期課程を含む

### スクールカウンセラーとの授業

【学年】 テーマ	【小学校5年生】 ここが苦しいときの対処	【小学校6年生】 アンガーマネジメント	【中学校1年生】 ストレスマネジメント	【中学校2年生】 深刻な悩みを聞いた時の対応	【高等学校1年生】 深刻な悩みを聞いた時の対応
題材	心が苦しい時にどうするか、自分なりの解決策を決められるようになろう	怒りをどうコントロールするの？	ストレスと上手に向き合おう	悩みがあつて当たり前	つながる、つなげる勇気
位置付け	学級活動（2）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 → 心身ともに健康で安全な生活態度の形成				
活動の開始(つかむ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健の時間に学習した「不安や悩みの対処方法」を思い出す。</li> <li>紙芝居（前半）を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最近怒ったことについて、事前に取ったアンケートの結果を紹介する。怒りのコップを用いて、怒りのメカニズムを教える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的に感じるストレスについて振り返る。</li> <li>学級におけるストレスの状況（事前アンケート結果）を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クイズ「中学生の悩みの原因 第1位～3位をみてみよう！」（1位：勉強、進路、2位：自分の外見や性格、3位：学校生活）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームルーム（学年）の悩みの原因、上位3位を予想し、知る。</li> </ul>
活動の展開(さぐる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙芝居（後半）を聞きながら、心を楊やかにするエクササイズ（肩上げ・呼吸法）を行う。</li> <li>心が苦しい時に、より最適だと思う方法について、グループで出し合い、全体共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の怒った経験を用いて、どう感情をコントロールすれば良いかグループで話し合い、様々な方法を見つける。（個人→グループ→全体）</li> <li>※ 予想される回答：自己会話、深呼吸、その場から離れる、誰かに話す等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>用意した事例をもとにストレスとの上手な向き合い方を考える。（個人→グループ→全体）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友人から深刻な悩みを聞いたときの対処法を考える。（個人→グループ→全体）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Aさんからのメッセージに対して、どう対応するのか考える。</li> </ul>
活動のまとめ(きめる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分に合った対処方法について考え、やってみようと思うものを決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説話を聞く。（「怒り」は悪いものではない。）</li> <li>本時の振り返りをワークシートに記入。</li> </ul>	<p>【事例】同じクラスのA君は、元気で明るく、いつも冗談を言って友人のことを笑わせてくれる生徒です。9月の定期試験が終わってからA君は元気がなくなり、授業中、机に伏せて寝たり、ノートを取らなかつたりすることが増えていました。以前から、A君は、「授業が分からない。おもしろくない。」という発言をしていることがありました。</p> <p>※ あなたがA君だったら      ① どんな気持ちになりますか?      ② ストレスとどう向き合いますか?</p>	<p>【事例】（前略）ある日、Bさんは、Aさんから「このことは、絶対に誰にも言わないでほしい」という前置きがあり、「学校や家のストレスがたまっている、何もかもがいやになる。」と聞かされました。（中略）Bさんは、家に帰り一人で悩みます。1週間がたち、A君は、「授業が分からない。おもしろくない。」という発言をしていることがあります。</p> <p>※ あなたがB君だったら      ① 誰かに伝える?伝えない?理由は?      ② 伝えると答えた人は誰に相談する?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクールカウンセラーの話を聞き、本時の学習を振り返る。</li> <li>本時の授業で、学んだこと、感じたことをワークシートに記入。</li> </ul>

### 各教科の授業の中で

各教科の授業の中で		日常生活の中で		
<b>【道徳科】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>D 生として命や自然、崇高なものとのかかわりに関するこ</li> <li>「生命の尊さ」（全学年）</li> <li>「よく生きる喜び」（小学校第5学年以上）</li> </ul> <b>【体育・保健体育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 小学校（G 保健） 「心の健康」 心の発達及び不安や悩みへの対処について理解することも、簡単な対処をすること。</li> <li>◆ 中学校（保健分野） 「心身の機能の発達と心の健康」 心身の機能の発達と心の健康について理解を深めることも、ストレスへの対処をすること。</li> <li>◆ 高等学校（保健） 「現代社会と健康」 精神の健康</li> </ul>		<b>【子どものレジリエンス（心の回復力）の育成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 行事等での達成感</li> <li>○ ボランティア活動へ感謝する心や奉仕の喜び</li> <li>○ 日常の問題解決の経験</li> <li>○ 個々の“強み”を意識</li> <li>○ 基本的な生活習慣の確立・維持</li> <li>○ 日々の係活動や家庭での役割の遂行</li> <li>○ 規則的な運動習慣</li> </ul> <b>【SOSを出すことができる子どもの育成】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「児童生徒の心とからだのアンケート」の実施及び全員面談</li> <li>○ スクールカウンセラーによるカウンセリング及び支援</li> <li>○ 保健師、社会福祉士、民主委員等の活用</li> <li>○ 相談窓口の周知</li> <li>○ SOSの受け止め方についての指導</li> </ul>		